



2023年7月 第750号

教会だより

カトリック甲府教会 月報

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10

Tel / Fax 055-237-2531 <http://catholic-kofu.com>

編集・発行 カトリック甲府教会 広報委員会

2023年6月4日年間第9週（三位一体の主日）ミサでのお説教

カトリック甲府・塩山教会 主任司祭 芹沢 博仁

父と子と聖霊が唯一の神であるという『三位一体』の私たちの信仰は、私たちのありようを決めている、求めているとされます。今日の聖書と典礼の7ページのところでも増田健神父さんが寄稿文を寄せていますが、ざっくりとまとめると次のような感じかなと思います。『父と子と聖霊の完全な一致です。それは決して他のものを排除しません。』それで、この完全な一致であるということと他のものを排除しない、むしろ逆に招いてくださるということを教会は両方とも生きようとします。そうすることによって神の愛と命のあふれる場と教会はなっていく。ですから神はこういう方だということは、私たち、そうした神を信じる私たちは、それを目指すものとして信仰しているのだということですね。私たちが三位一体の神を今日、祝うという時にわたしたちも同じように交わりと一致ですね、一致するということと他の人とも交わるということをやっぱり現実の中で、生活の中で求め続ける。それを少し私たちの教会の中で大事にしている『祈り・祝福』に少し例を求めたいと思います。この三年間の中で、教会で結婚式を挙げる人は本当に少なくなった。まあほとんどいなくなりました。特に信者でない方が教会で結婚式を挙げるというのは、もうゼロになりましたね。これでこのあと戻るかどうかわかりませんが、教会で式を挙げる、もちろん信者の人も式を挙げるという時に一般的には『健康の時も病気の時も、順境にあっても逆境にあっても』と、そうした誓いの言葉が有名ですし参列する信者でない多くの人たちにとっても聞き慣れている、そんな言葉です。でもそうした式の流れの結びになるとちょっと違和感を覚えるのではないかなと思える祝福の言葉があります。『ふたりが良い友を得て、すべての人とまことの平和を分かちあうことができますように。』という言葉と『社会にあっては神の愛を証するものとなり、苦しむ人々の友となることが出来ますように』という祝福の言葉があります。ま、結婚するふたりにしても参列する人たちにとっても、まあふたりが本当に生涯共に生きて幸せになれるようにということが当然祝福の言葉と合う、願っていることと合うと思



いますけど、すべての人とまことの平和を分かちあう・苦しむ人々の友となるということは、二人の幸せを願って集まっている人たちにとってはあまり考えてはこなかった内容だろうと思います。教会はこれを結婚式の結びの祝福、これから一緒に生きていくというそうした生活を出発するふたりへの祝福の言葉としている。私たちは、それは神がそういう方だから本当に一つになろうという人たちは、自分たち以外の人たちに対してもより関心を、そしてかわりを深めていく。一つになればなるほどそれ以外の人たちに対して開かれていく。だから結びでこうした祝福の言葉がある。これは別に結婚するふたりだけの話ではなくて本当に私たちが神が一つである、そして神と私たちも一つになろうとするのならば、よりそれを願うのであれば、そうではない人たち、教会が一つになるというのならば教会のメンバーではない、仲間ではない人たちにも開かれていく、関わりを求めていく。そういう中で初めて完全なものに近づいていくのだということ。一般的には本当にこの結びつきが強くなれば強くなるほど他とは弱くなっていくというものですけれども私たちの信じる神の姿はそうではない。完全であればあるほど、他者に対してより広く開かれていくのだということ、今日の三位一体の私たちの祝いはそういうものなのだろうと思います。ただ『父と子と聖霊が一つであると信じています。』というので終わるのではなくて、信じているということは私たちはどんな姿を自分たちは目指しているのかと、このことをぜひとも深めたいなと思います。私たちに信仰とは何なのか、神はどういう方であると私たちは信じているのか、それは私たちもどういう者になりたいのか、あるいは目指しているのかということ。どっちが表でどっちが裏というわけではないんですけど、表裏一体ということになるんだろうと思います。今日の私たちの祝いが私たち自身を変えていく、あるいは変わっていくための力と成るようにご一緒にこのミサをささげていきたいなと思います。私たち自身が一つになるということをご一緒に求め続けていくのか、それは神が私たちが一つになるように願っておられるということからご一緒に考えていきたいなと思います。私たちだけがしあわせになって、あるいは先ほどの結婚式の話のこのふたりだけが幸せになるということはありません。そしてまた私たちもまた本当に自分の人生を良いものとして生ききろうと思うのならば、他の人の人生に対しても無関心ではいられないんだということまでご一緒に考えながらこのミサをささげたいと思います。一つになるということ私たちの喜びとするならば、なお嬉しいこと幸せなことではないかなと思います。(記 今井)

2023 横浜教区プチ高校生大会

横浜教区青少年委員会は下記の通りプチ高校生大会を合宿形式で開催します。

日 時：日時：2023年8月16日(水)～17日(木)

会 場：カトリック中原教会 対 象：高校生

参加費：4000円主 催：横浜教区青少年委員会

担当司祭：鈴木真神父(山手教会)、保久要神父(横浜司教館)、
谷脇慎太郎神父(横浜司教館)

申 込：QRコードからアクセスし申込フォームに必要事項をご記入ください。

締め切り：7月31日(月) 問い合わせ：教区青少年委員会 E-mail: youth3yokohama@gmail.com





おしらせ



1 教会委員会

7月9日(日) 11:30 ~ サンタルチア講堂にて教会委員会が行われます。
※当日参加できない場合は、代理の方に出席をお願いしてください。

2 外国籍信徒とのミーティング

7月23日(日) ミサ後 講堂にて外国籍グループリーダーと関心のある外国籍の方の出席をお願いします。

3 横浜教区一粒会大会のおしらせ

◇テーマ「私たちのうちから司祭を召し出して下さい」

—涙のうちに種まく人は喜びのうちに刈り取る—

一粒会は、司祭の召命と成聖のための教区の事業に協力することを目的とします。

◇日時 2023年 10月9日(月) スポーツの日

12:00~15:00 (11:00から受け付け開始)

◇会場 清泉小学校 住所 鎌倉市雪ノ下 3-11-45

今回は感染防止対策として、司祭団、準備委員を除く500名の参加者を予定しています。参加費2000円 (小中高 子どもは除く)

※山梨地区にて貸切バスを手配する予定です。

参加希望の方は、7月23日までにセンター掲示板の「申込用紙」にお名前等ご記入下さい。

(お問い合わせは一粒会小教区委員 今井・津島まで)

4 地域福祉委員会

勉強会とミサ 「Together We ケアの共同体をつくるために」

①開催日時 2023年7月17日(月・祝) 13:00-15:15

②内容

13:00~13:15 キャンペーン概要について

13:15~14:15 講話「Together We ケアの共同体をつくるために」

(休憩)

14:25~14:55 分かち合い

14:55~15:15 全体会(分かち合い発表、質疑応答)

勉強会終了後 ミサ 16:00 頃全体終了

講師 カリタスジャパン秘書 瀬戸高志神父様

申込方法 ご参加を希望される方は、6月30日までに次のいずれかの方法でお願い致します。

- ・センター掲示板の「申込用紙」にお名前等ご記入下さい
- ・次の者のメールにお願い致します。 地域福祉委員会 木村輝三
e-mail kimura.tema@dream.com

5 墓地管理委員会

信徒共同の墓地清掃について。

猛暑の中での清掃となると思いますので、熱中症には十分気を付けてください。

日時 7月22日(土) 15:30~17:30頃

雨天時 7月29日(土) 15:30~17:30頃

問合せ 木村 090-8031-9608 宮澤 090-1808-9718

墓地駐車場について

都合により墓地駐車場までの坂道が、しばらくの間、通行が出来ない状態です。

車をご利用の方は、甲府市斎場(火葬場)の駐車場の利用をお願いします。

ご不便おかけし申し訳ございませんが、よろしくお願い致します。

- | | | | |
|-----------|----------|---------|---------|
| 6 きずなの会 | 7月12日(水) | 10:00 ~ | センターホール |
| 7 典礼委員会 | 7月15日(土) | 9:00 ~ | センターホール |
| 8 地域福祉委員会 | お休み | | |
| 9 広報委員会 | 7月30日(日) | 11:30 ~ | センター事務所 |

関係団体などからのお知らせ

NPO 法人やまなしライフサポート

1・炊き出し再開に伴いボランティアさん募集

食生活にお困りの方のための炊き出しを、7月から毎月第1木曜日に行います。

7月は6日(木) 14時からカトリックセンターで調理を行います。

ご協力いただける方はエプロン、マスク、三角巾のご持参をお願いします。

2・理事会・拡大運営委員会合同会議

7月28日(金) 19時 サンタルチア講堂議題は、4~6月の活動報告と今後の活動計画です。

生活困窮者支援に関心のある方ならどなたでも参加いただけます。

NPO 法人こどもサポートやまなし

①運営委員会 7月18日(火) 18時30分より、運営委員会をサンタルチア講堂

②学習会今月の学習会は、7月9日(日)、7月23日(日)の13時30分より

山梨カトリック福祉センターで行います。



カトリック甲府教会 初聖体 2023 6.11

6月11日に行われました初聖体の感想が寄せられました。

☆聖体ができてうれしかったです。その時にもらったパンは、やわらかくておいしいと思ったけど、ちょっとかたくて味はしなかったからちょっと驚きました。気持ちはキリストの体をもらいキリストのたましいをもらった気持ちになりました。・・・H.Kさん

☆先生たちはやさしくて、やくにたった人でした。活動が楽しかったです。私は神についてたくさんの言葉と物語を学びました。多くの人の前で話すときは、私はきんちょうしていましたが私は自信を持っていました。両親が私といっしょにいた時、私が知らない言葉を教えてくれたので私は幸せだったのです。・・・M.Jさん

☆変な味で、あんまり美味しくなかったです ・・・H.Sさん

☆みなさんすごがんばってすごいなと思いました。まじめにやっていて、そうゆうのになりたいなと思いました。・・・I.Sさん

☆イエスさまのパンをたべてすごうれしいです。ぜったいにイエスさまのことをまもりま

す。だからぼくたちみんなのことをまもってください。おねがいします。・・・F.Tさん

.....



5月14日に洗礼式が行われました。

ピエトロ けんじ いわた (6カ月)
男の子
クララ かおり いわた テハ (2才半)
女の子



今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



7月 2日（日）	年間第13主日	10:30 14:00	ミサ（参加制限なし） ベトナム語ミサ（tiếng Việt）
7月 7日（金）	初金ミサ	9:30	ミサ（参加制限なし）
7月 9日（日）	年間第14主日	10:30 15:00	ミサ（参加制限なし） ポルトガルミサ（Português）
7月16日（日）	年間第15主日	10:30 12:30	ミサ（参加制限なし） 韓国語ミサ（한글）
7月23日（日）	年間第16主日	10:30 14:00	ミサ（参加制限なし） 英語ミサ（English）
7月30日（日）	年間第17主日	10:30	子どもの集会祭儀（参加制限なし）
8月 4日（金）	初金ミサ	9:30	ミサ（参加制限なし）
8月 2日（日）	主の変容 （年間第18週）	10:30 14:00	ミサ（参加制限なし） ベトナム語ミサ（tiếng Việt）

青年の集い 2023 夏



横浜教区青少年委員会は下記の通り青年の集いを開催します。青年の皆さんの参加をお待ちしています。 日 時：2023年06月04日（日）11:30～17:30
場 所：カトリック茅ヶ崎教会（茅ヶ崎市中海岸 1-1-15 JR 茅ヶ崎駅より徒歩 10分） 対 象：18歳以上の青年（高校生不可）

参加費：無料

主 催：横浜教区青少年委員会 青年の集い準備委員会

申し込み方法：下記 URL または QR コードから申し込みフォームに入力してください。

URL <https://forms.gle/9sPk7JgbJUryADh16>



（詳しくは、青少年育成委員まで）